隠岐島前教育魅力化プロジェクト スタッフ募集要項(令和5年9月15日現在)

募集職種	①隠岐國学習センタースタッフ ②隠岐島前高校 ハウスマスター(寮スタッフ)
雇用形態	一般財団法人島前ふるさと魅力化財団 正職員
給与	経験により決定(日給月給 150,000~300,000 円)
勤務地	島根県隠岐郡海士町・西ノ島町・知夫村
	※隠岐國学習センターおよび寮の所在地は海士町ですが、活動範囲は西ノ島町、知夫村にも及びます。 ※応募者の希望等を踏まえ、高校の寮、または隠岐國学習センター(学校・地域連携型公立塾)で勤務いただきます。
業務内容	勤務地も含め採用職種、業務については、応募者の希望だけではなく、適性やこれまでの職務経歴等を判断して決定します。 ※必ずしもすべての業務を行っていただくわけではありません。
	①隠岐國学習センタースタッフ ・生徒一人ひとりに合わせた個別学習計画の設計・運用、キャリアに関する相談・プロジェクト伴走 ・高校3年間を通した基礎学力向上、キャリア学習(夢ゼミ)のデザイン・運用 ・主に隠岐島前高校との教科学習・キャリア学習における連携に関すること(島前地域 内の小中学校との連携しながら業務を進めることもあり) ・小中学生向けの基礎学力向上・キャリア学習のデザイン・運用 ・大人の学びの場の創出に関わること ・その他、隠岐島前教育魅力化プロジェクト・構想推進に関すること (例:学習センターの運営事務(保護者やりとり含む)、視察対応、広報など)
	②隠岐島前高校 ハウスマスター(寮スタッフ) ・県外生徒(島留学生)の生活と成長の伴走業務 ・県外生徒(島留学生)と地域とのコーディネート業務 ・寮の運営・マネジメント業務 ・島親に関わる業務 ・高校生シェアハウスの運営に関わること ・その他、寮の魅力化や隠岐島前教育魅力化プロジェクト・構想推進に関すること (例:各種会議の企画・運営、島前3町村の連携推進、視察対応など)
勤務開始日	2024年4月1日~(応相談)

	·
勤務時間	原則、下記の勤務時間での勤務となります。 なお業務の都合上、事前に通知して下記の就業時間を繰り上げまたは繰り下げることが あります。
	① 隠岐國学習センタースタッフ 13:00~22:00 / 休憩時間 17:00~18:00 (9:00~18:00 / 休憩時間 12:00~13:00 ※夏期および冬期休暇の場合など)
	②隠岐島前高校 ハウスマスター(寮スタッフ) 9:00~18:00 / 休憩時間 12:00~13:00 ※上記時間以外に、有償で宿直勤務(寮に宿泊して生徒の生活指導や監督をする舎監 業務)をしていただきます。宿直勤務の回数は応相談です。
休日休暇	週休2日制、祝祭日、お盆、年末年始、年次有給休暇
	※行事やイベントなどで休日出勤が発生した場合は、振替休日での対応となります。 ※その他、準職員・委託職員・正社員以外にも週4勤務の選択に切り替えが可能です。 空いた時間でほかの仕事をしたり、起業ができます。 ※寮勤務の場合、土日は原則勤務日となります。
福利厚生	・年次有給休暇 ・各種社会保険完備 ・住宅の斡旋有(シェアハウスを含む) ・自己研鑽出張制度有(プロジェクト推進に資する出張・研修に年10万円までの補助)
報酬以外の魅力	 ・地域社会の根幹である人づくりに対して、重要なプロジェクトを任せてもらっているという責任感と、日本全国の教育魅力化における現場の最前線に携われているというやりがいがあります(「辺境のこの島から日本の公教育が変わる」という気概で頑張っています)。 ・切磋琢磨できる多様な仲間とのつながり。向上心や成長欲求が強い仲間と協働して、試行錯誤しながらつくっていく面白さがあります。 ・教育だけでなく、農業、漁業、畜産、観光等、地域とつながりながら、様々な分野の人から学ぶことができます。 ・地域の人たちと信頼を深めることで、人とのつながりやおすそ分けなど、あたたかい島暮らしを経験できます。
応募資格	・プロジェクトのビジョン <u>「第3期隠岐島前教育魅力化構想」</u> に共感していただける方
求める人物像	 地域に愛され、生徒が憧れるような"魅力的な身近なおとな"のロールモデルになれる方 ▼具体的には… ・地域のあり方ややり方をリスペクトし、島での暮らしも楽しみながら、地域住民との関係を丁寧に築いていける方 ・逆境においても、主体的に、粘り強く理想を探究し、仲間と共に未来を創っていく挑戦ができる方 ・失敗しても他責で終わらず、時には自分に矢印を向け、常に自分を問い直し、必要な時に変化ができる方 ・自分の中にブレない芯を持ちつつ、多様な相手の意見を受け止められる柔軟性やバランス感のある方 ・仲間を信頼し、困った時には仲間を頼ることができる方

	▼その他 ・社会経験のある方を優遇します ・ PCを用いた教材、資料作成に抵抗がない方(Googleドキュメント、スプレッドシート、canva等のクラウドツールを日常的に使用します)
採用予定人数	若干名 ※採用者が決まり次第、募集を終了いたします。
選考 プロセス	(1) エントリー 下記メールアドレスまで応募を希望の旨ご連絡ください。 ご指定のメールアドレスにエントリーシートのフォーマットを送付いたします。 【採用窓口メールアドレス】 miryokuka@dozen.ed.jp
	(2)書類選考 ・書類提出締切:2023年11月10日(金) メールにてエントリーシートをご提出いただきます。お預かり次第書類選考を行い、 数日以内に次のステップについてご連絡いたします。
	(3) web面接 書類選考を通過された方を対象に、Zoomを利用した面接を行います。 面接の結果は合否に関わらずご連絡いたします。
	(4) 島前地域 (海士町) にて面接 (開催日:2023年11月24日~25日) web面接を通過された方を対象に、海士町へ実際にご来島いただき面接を行います。 開催日は11月24日(金)~25日(土)を予定しておりますので、選考を受ける方は、予めご日程の調整をお願いいたします。 ▼旅程 ・11月24日(金)来島(要宿泊) ・11月25日(土)島内ご案内・面接など(要宿泊)
	・11月26日(日)離島 滞在される間につきましては、可能な範囲でスタッフが島内の案内や関係者との交流 の場の設定をいたしますので、個別に他の見学など予定を組まれる場合は事前にお 知らせください。
	※上記日程での選考対応が難しい等のご事情がある方は、お早めにご相談ください。※来島方法、交通手段はこちら(リンク)を参照ください。※大変恐縮ですが、ご来島の際の交通費・宿泊費等は応募者様のご負担とさせていただきます。交通費の助成制度などもありますので、よろしければご活用ください。

よくある ご質問	Q.土日や祝祭日での面接の対応は可能か? A.可能な限り、平日・休日問わず面接の対応はいたします。 Q.島内の住宅事情は? A.例えば海士町では役場での斡旋を受け、役場管理の住宅やシェアハウスに住んでいただくことになります。 家賃については、町営住宅の場合、単身用月2万円~、世帯用月3万円~が基本になります。シェアハウスは、光熱費・共益費込みで月2.5万~3万円になります。 Q.島内に公共交通機関はあるのか?島民の主な移動手段は? A.海士町内はバスが通っておりますが、本数は多くありません(最終のバスは18時頃)。そのため、島民の移動手段は主に自家用車になります。また、自転車を利用する方やバイクや原動機付自転車を所有している方もいますが、冬場は積雪や道路の凍結の恐れもあります。
参考資料	 「第3期隠岐島前教育魅力化構想 ~意志ある未来のつくりかた~」(PDF) プロジェクトが見据えている未来をまとめた冊子です。 http://miryokuka.dozen.ed.jp/news/2019/04/01-1870/ 『未来を変えた島の学校―隠岐島前発 ふるさと再興への挑戦』 当プロジェクト前身の「島前高校魅力化プロジェクト」の経緯が一冊の本にまとめられています。 (Amazon へのリンク) http://www.amazon.co.jp/dp/4000248766
お問い合わせ先	 ・メールアドレス: miryokuka@dozen.ed.jp ※3日ほどでお返事をさせていただきます。メールが届かない場合には、お電話にてお問い合わせください。 ・電話番号: 08514-2-0310 (隠岐國学習センター内)担当:中根 ※役場ではお問い合わせの対応はしておりませんので、ご注意ください。